

事業概要

(昭和63年度のまとめ)

京都府立図書館

目 次

1. 昭和63年度の概要	1
2. 利用状況	3
(1) 個人貸出	3
(2) 個人貸出登録	3
(3) 1日平均貸出	4
(4) 地方分館団体貸出	4
(5) 移動図書館	4
(6) 市町村への大量貸出	6
(7) 相互貸借(図書館協力貸出)	6
(8) 読書相談	7
(9) 複写利用	8
(10) 国立国会図書館の資料複写サービス利用	8
(11) 障害者の利用	8
(12) 連絡協力車の試験的運行	8
3. 図書館資料	9
(1) 図 書	9
○蔵書冊数	9
○分類別冊数	10
(2) 逐次刊行物	11
4. 図書館の行事	12
5. 沿 革	15
6. 経 費	19
7. 組 織	20
8. 施設の概要	20
9. 利用案内	21

1. 昭和 63 年度の概要

府立図書館は、全府的・補完的な役割りを持つ図書館として京都府内全域にわたる図書館活動の推進をめざし、府内市町村と協力しながら各種の条件整備を進めている。

(蔵書数)

昭和 63 年度の資料収集については、多数の方の寄贈を含め 20,719 冊を受入れ、蔵書冊数は 258,027 冊となった。

(市町村との相互協力)

相互貸借(図書館協力貸出)については、市町村図書館等への貸出冊数が昨年度に比べ 1.52 倍の 1,872 冊になり、本格実施を始めた昭和 58 年度(260 冊)と比較すると約 7.2 倍となっている。

(連絡協力車の試験的運行)

府内公共図書館及び公民館図書室の要望に応え、資料の相互貸借、情報交換又は資料の収集等を行うため、昭和 59 年 12 月から連絡協力車の試験的運行を開始したが、昭和 63 年度は月 1 回 3 コースに分けて 33 回の運行をし、約 2,900 冊の図書及び 360 件の文書が搬送された。

(対面朗読)

視覚障害者の図書館利用をはかるための対面朗読は、本年度も延 68 人の利用があり定着してきている。

(読書推進講座)

府民の読書への関心を深め、自主的な生涯学習に役立てるため、「能・狂言と京都 一謡曲文学の魅力一」をテーマに第 7 回読書推進講座を開催した。

今回は、日本の代表的古典芸能である「能と狂言」の歴史を中心とした講義に能装束の着付と能舞台の見学などを加えて実施した。

71 名の参加者とともに大好評を得た。

(職員研修)

新しい情報処理、書誌情報管理技術の修得のため職員 1 名を京都産業大学(計算機センターおよび中央図書館)へ 6 カ月間研修派遣した。

資料の収集及び利用の状況

事業内容		昭和63年度	
収集資料	図書		20,719 冊
	逐次刊行物		2,370 タイトル
貸出状況	本館	32,113 人	76,449 冊
	中京分館	16,017 人	36,862 冊
	峰山地方分館	5,115 人	14,148 冊
	宮津地方分館	2,151 人	7,338 冊
	移動図書館	4,791 人	45,620 冊
	市町村への貸出文庫	16市町村	14,032 冊
	図書館協力貸出	32館(室)	2,037 冊
	地方分館の団体貸出	78団体	3,683 冊
	計		200,169 冊
読書相談			5,693 件
複写利用		3,895 人	31,979 枚
本館入館者数		100,068 人	(1日平均372 人)
行事参加者	本館		71 人
	本館児童室		143 人
	館外奉仕課		250 人
	計		464 人

2 利用状況

(1) 個人貸出

区分 館名	登録者数	貸出者数	貸出冊数
本館	6,666人 (うち児童 755)	32,113人 (うち児童 9,545)	76,449冊 (うち児童 27,074)
中京分館	1,008	16,017	36,862
峰山地方分館	653 (うち児童 389)	5,115 (うち児童 3,025)	14,148 (うち児童 9,881)
宮津地方分館	256 (うち児童 147)	2,151 (うち児童 1,416)	7,338 (うち児童 4,640)
移動図書館	650 (うち児童 99)	4,791 (うち児童 584)	45,620 (うち児童 24,476)
計	9,233 (うち児童 1,390)	60,187 (うち児童 14,570)	180,417 (うち児童 66,071)

(2) 個人貸出登録

区分 館名	一般	学生・生徒	児童	合計
本館	2,052人	3,859人	755人	6,666人
中京分館	835	173	—	1,008
峰山地方分館	195	69	389	653
宮津地方分館	101	8	147	256
移動図書館	551	—	99	650
計	3,734	4,109	1,390	9,233

(3) 一日平均貸出

館名	区分	開館日数	一日平均貸出者数	一日平均貸出冊数
本館		269日	119人	284冊
中京分館		274	58	135
峰山地方分館		242	21	59
宮津地方分館		231	9	32

(4) 地方分館団体貸出

分館名	区分	貸出団体数	貸出冊数
峰山地方分館		47団体	2,616冊 (うち児童2,194)
宮津地方分館		31〃	1,067冊 (うち児童950)〃
計		78〃	3,683冊 (うち児童3,144)〃

(5) 移動図書館

① 「あゆみ号」の巡回地と貸出

昭和63年度における移動図書館は10町19駐車場において実施した。
(平成元年3月31日)

巡回地区名	駐車場名	駐場所	登録者数	貸出者数	貸出冊数
三和町	上川合	川合集落センター	9	68	420 (103)
	菟原	三和町農協菟原支所	17	143	1,625 (1,047)
	千束	三和町役場前憩いの広場	31	223	1,611 (784)
瑞穂町	三ノ宮	JRバス三ノ宮駐車場	59 (47)	389 (309)	1,332 (1,007)
	水原	瑞穂町農協梅田支所	11	90	642 (180)
	質美	瑞穂町農協質美支所	8	66	1,022 (796)

巡回地区名	駐車場名	駐 車 場 所	登録者数	貸出者数	貸出冊数
丹波町	下山	グリーンハイツ区集会所	32	286	2,864 (1,090)
	豊田	豊田区集会所前	14	143	892 (307)
	須知	須知区公民館前	16	192	1,785 (790)
日吉町	胡麻	胡麻基幹集落センター	31	204	2,098 (1,083)
	殿田	日吉町役場	41	267	2,948 (1,419)
京北町	上川	JRバス上川駐車場	18	107	825 (51)
美山町	安掛	農業振興総合センター駐車場	31	165	2,135 (704)
宇治田原町	郷ノ口	郷ノ口会館	51	409	5,712 (3,451)
井手町	多賀	井手町老人福祉センター 賀泉苑	42 (2)	351 (5)	4,958 (3,542)
	井手	井手町農協前	71 (1)	481 (1)	5,095 (3,116)
和束町	釜塚	和束町 社会福祉センター前	56	409	4,378 (2,360)
山城町	棚倉	山城町立青年研修所	72 (49)	504 (268)	2,984 (1,883)
	上狛	山城町役場	40	294 (1)	2,294 (763)
計	10町 19駐車場		650 (99)	4,791 (584)	45,620 (24,476)

()内の数字は児童にかかる分

② 移動図書館—予約・リクエスト

予約・リクエストの処理冊数が前年度5,200冊に比し、昭和63年度は6,736冊と30%増となるなど、予約・リクエストが大幅に増加した。

予約・リクエスト処理件数	4,257 件
〃 処理冊数	6,736 冊 (2,551 〃)

()内は児童書

(6) 市町村への大量貸出

① 貸出文庫

市 町 村 名	貸 出 冊 数	市 町 村 名	貸 出 冊 数
向 日 市	1,400 冊	美 山 町	300 冊
大 山 崎 町	200	八 木 町	2,683
宇 治 市	1,031	日 吉 町	400
宇 治 田 原 町	1,170	瑞 穂 町	350
山 城 町	1,500	三 和 町	200
井 手 町	963	福 知 山 市	1,519
笠 置 町	350	舞 鶴 市	416
和 束 町	500	計(4市11町1村)	14,032
南 山 城 村	1,050		

② 特 別 貸 出

網野町教育委員会が開設した読書施設(臨時図書館8月~12月開館)に対し特別貸出(5,680冊、旧伏見分館図書、館外奉仕課図書)を実施した。

同施設はたいへんよく利用され、図書館未設置の同町に、身近な読書施設建設の必要性を考えていただく一助となった。

(7) 相互貸借(図書館協力貸出)

最近の府内市町立図書館等の整備充実と住民の資料要求の高まりにより、府立図書館の市町村立図書館に対する資料援助が求められている。当館では、昭和58年6月から図書館相互貸借を本格化させたがその定着が顕著になり、特に市町立図書館等への貸出しは、前年度比約1.5倍に増加した。

事 項 \ 区 分	館(室)数	冊 数	備 考
市町立図書館等へ貸出し※	20	1,872	総問い合わせ件数 746件 総問い合わせ冊数 2,985冊
高等学校図書室へ貸出し	7	128	
他府県立図書館等へ貸出し	1	2	
そ の 他	4	35	
計	32	2,037	

事 項 \ 区 分	件 数	冊 数	備 考
国立国会図書館から借受け	9	16	
他府県立図書館等から借受け	74	107	大阪府立中之島図書館 47件69冊
計	83	123	

※ 市町立図書館等への貸出しの内訳

京 都 市	6 冊	加 茂 町	163 冊
向 日 市	163	亀 岡 市	77
長 岡 京 市	49	八 木 町	142
大 山 崎 町	102	園 部 町	14
宇 治 市	194	和 知 町	3
城 陽 市	212	美 山 町	2
八 幡 市	159	福 知 山 市	1
久 御 山 町	21	綾 部 市	1
田 辺 町	158	舞 鶴 市	2
木 津 町	266		
精 華 町	137	計 20市町	1,872

(8) 読書相談（レファレンス）

本館での読書相談は利用者の質問内容も幅広く、府内市町立図書館からの相談も増えてきており、総合資料館や類縁機関との相互協力がますます必要となっている。昭和63年度の相談件数は次のとおりである。

事 項 \ 区 分	来 館 者 相 談		電 話	文 書	計
	資料調査	利用案内			
読書相談件数	1,053	1,830	2,738	72	5,693
1 日 平 均	10.7		10.1	0.3	21.1

⑨) 複 写 利 用

利用人員	複 写 枚 数	1 日 平 均 利 用 人 員	1 日 平 均 複 写 枚 数
3,895人	31,979枚	14人	119枚

⑩) 国立国会図書館の資料複写サービス利用

12件 15点

⑪) 障害者の利用

視覚障害のある人々の図書館利用を図るため、朗読者の協力による対面朗読を実施した。

利用者 延 68人

⑫) 連絡協力車の試験的運行

京都府内の各図書館等との資料の相互貸借、情報交換、技術指導・助言、資料の収集等を行うため、今年度は下記のとおり3コースに分け、16市町の図書館(室)及び府立図書館中京分館に月1回、合計33回運行した。

(ア) コース

Aコース：府立図書館 — 向日市立図書館 — 長岡京市立図書館 — 大山崎町中央公民館
— 久御山町立図書館 — 城陽市立図書館 — 宇治市中央図書館 — 府立図書館

Bコース：府立図書館 — 八幡市立八幡市民図書館 — 田辺町立図書館 — 精華町立図書館
— 木津町立図書館 — 加茂町立図書館 — 府立図書館

Cコース：府立図書館 — 亀岡市立図書館 — 八木町立郷土資料館 — 園部町立園部図書館
— 和知町中央公民館 — 京都市中央図書館 — 府立図書館中京分館 — 府立図書館

(イ) 搬送の内訳

相互貸借	2,921冊(貸出1,113冊 返却1,808冊)
寄贈図書	501冊
特別貸出(行事用)	54冊
貸出文庫	59冊
文 書	361件

3. 図書館資料

昭和63年度における図書館資料は次のとおりである。

(1) 図 書

○ 蔵書冊数

館名	区分	昭和63.4.1 現在 蔵書数	受入冊数	内 訳			払出冊数	平成元.3.31. 現在 蔵書数
				購 入	寄 贈	その他		
本館	閲覧整理課	146,631	12,895	5,123	3,500	4,272	0	159,526
	館外奉仕課	61,205	5,158	5,095	63	0	7,075	59,288
中京分館		18,409	1,313	909	222	182	0	19,722
峰山地方分館		10,624	699	699	0	0	1,215	10,108
宮津地方分館		8,729	654	654	0	0	0	9,383
計		245,598	20,719	12,471	3,785	4,454	8,290	258,027

○ 障害者用資料(上記蔵書に冊数含む)

資料	区分	昭和63.4.1 現 在	受入数	内 訳			平成元.3.31 現 在
				購 入	寄 贈	そ の 他	
テープ図書		399タイトル (1,059巻)	44タイトル (44巻)	44タイトル (44巻)	0	0	443タイトル (1,103巻)
大活字本		334冊	74冊	74冊	0	0	408冊
点字図書		75タイトル (569冊)	15タイトル (15冊)	0	11タイトル (11冊)	4タイトル (4冊)	90タイトル (584冊)

分 類 別 冊 数

(元, 3. 31 現在)

分 類	本 館				中京分館	百分比	峰山地方 分 館	百分比	宮津地方 分 館	百分比	合 計	百分比
	閲覧整理課	百分比	館外奉仕課	百分比								
0 総 記	6,068冊	3.8%	579冊	1.0%	896冊	4.6%	106冊	1.0%	157冊	1.7%	7,806冊	3.0%
1 哲学・宗教	5,782	3.6	734	1.2	796	4.0	164	1.6	117	1.3	7,593	2.9
2 歴史・地誌	12,279	7.7	1,780	3.0	1,778	9.0	365	3.6	278	3.0	16,480	6.4
3 社会科学	22,007	13.8	2,592	4.4	2,829	14.4	748	7.4	538	5.7	28,714	11.1
4 自然科学	8,263	5.2	1,265	2.1	997	5.1	210	2.1	235	2.5	10,970	4.3
5 工 業	6,565	4.1	2,639	4.5	915	4.6	300	3.0	451	4.8	10,870	4.2
6 産 業	3,828	2.4	710	1.2	383	1.9	121	1.2	136	1.4	5,178	2.0
7 芸 術	8,912	5.6	2,116	3.6	1,323	6.7	412	4.1	319	3.4	13,082	5.1
8 語 学	2,259	1.4	235	0.4	240	1.2	58	0.6	33	0.3	2,825	1.1
9 文 学	27,875	17.5	16,548	27.9	9,565	48.5	2,832	28.0	2,083	22.2	58,903	22.8
小 計	103,838	65.1	29,198	49.3	19,722	100.0	5,316	52.6	4,347	46.3	162,416	62.9
児 童 書	25,826	15.0	30,090	50.7	—	—	4,792	47.4	5,036	53.7	65,744	25.5
文 庫 整 理	2,010	1.3									2,010	0.8
旧 分 類	8,440	5.3									8,440	3.3
そ の 他	19,412	13.3									19,412	7.5
合 計	159,526	100.0	59,288	100.0	19,722	100.0	10,108	100.0	9,383	100.0	258,027	100.0

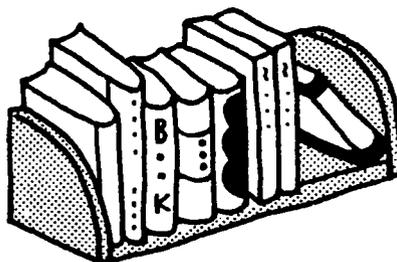
(2) 逐次刊行物

○ 昭和63年度購入タイトル数

種別 館名	新聞 (官報)	雑誌	計
本館	14	126	140
中京分館	6	37	43

○ 寄贈タイトル数(本館)

分類区分	タイトル数
図書館関係	58
学校紀要関係	361
一般雑誌・その他	1,768
計	2,187



4. 図書館の行事

(1) 本館

○府民の生涯学習に関する事業として読書推進講座を開催した。

月 日	行 事 名	会 場	内 容	参加者
11. 4 ~ 12. 16	読書推進講座	府立図書館	能・狂言と京都 —謡曲文学の魅力— 演劇評論家 権 藤 芳 一	人 71

(2) 本館児童室

地域の子どもたちが、図書館や本に親しむ機会を設けるため楽しい行事を開催した。

会場	月 日	行 事 名	内 容	参加者
本 館 児 童 室	12. 22	冬のおたのしみ会	おはなし エプロンシアター OHP	人 28
	4/7, 5/12, 7/7, 7/21, 8/4, 8/18, 9/1, 11/4, 11/17	よみきかせの会	よみきかせ	34
	5/26, 6/23, 7/28, 8/25, 9/22, 10/27, 11/24, 2/23, 3/9	おはなしの会	おはなし	81

○ 読書推進講座



受講風景（本館）



能舞台と能装束の着付観賞（河村能舞台）

(3) 館外奉仕課

大宮町教育委員会と共催で「図書館活動研究協議会」を下記のとおり実施した。殊に第二部の「図書館活動の進め方」では、図書館未設置の同町での具体的な図書館活動の進め方や方法について研究・協議を行い、意義のある催しとなった。

月 日	行 事 名	会 場	内 容	参加者
12. 3	大宮町図書館活動研究協議会	口大野公民館	(児 童) ◦ 創作人形劇 「なあちゃんのくつした」 ◦ まき絵 「かにむかし」 ◦ かげ絵 「つる女房」 ◦ 大型かるたとり ◦ 手あそび 「べんけいさん」 ◦ 京都府立図書館移動図書館「あゆみ号」の紹介(スライド)	人 150
			(一 般 成 人) ◦ 講 演 「図書館活動の進め方」 京都府立図書館 主 査 井 田 茂 子 ◦ 研究・協議	100

5. 沿 革

明治 31 年 4 月	府立京都図書館御苑内創立 館長 三宅五郎三郎就任
〃 6 月	業務開始
33 年	夜間開館開始 館長 原田千之助異動、中道貫一館長に就任
36 年 10 月	巡回図書館（貸出文庫）制度開始
37 年 3 月	湯浅吉郎館長に就任
38 年 4 月	児童室開設
39 年 6 月	館外貸与規則制定告示
〃 11 月	新館起工式
42 年 2 月	新館竣工
〃 3 月	京都府立京都図書館規則告示
〃 4 月	新館開館
大正 5 年 5 月	湯浅吉郎館長退職
〃 10 月	北畠貞顕館長に就任
8 年 1 月	本館図書分類目録編纂に着手
11 年 4 月	貸出文庫を増設
14 年 3 月	児童室閉鎖
昭和 3 年 3 月	帯出規程告示
〃 4 月	個人貸出実施
〃 6 月	和漢図書分類目録 分類表 1 2 冊作製
9 年 10 月	京都府中央図書館に指定
15 年 11 月	北畠貞顕館長退職 内藤乾吉館長に就任
16 年 5 月	児童室復活開室
22 年 7 月	内藤乾吉館長退職 西村精一館長に就任
〃 8 月	館外貸出廃止
23 年 4 月	児童室を元貴賓室に移転
〃 9 月	読書ルーム開設（河原町丸善京都店地下）
24 年 4 月	読書相談開始
〃 6 月	河原町分館開館（河原町丸善京都店地下）
25 年 2 月	伏見分館開館（伏見信用金庫 2 階）
〃 3 月	巡回図書館（貸出文庫）廃止

- 昭和25年6月 宮津地方分館開館（宮津町役場内）
- “ 7月 綾部地方分館（綾部市立図書館内）及び
峰山地方分館（丹後地方教育局内）開館
- “ 8月 学生自由閲覧室新設
- “ 11月 京都府立図書館設置条例公布（条例第62号）
- 26年4月 上京分館開館（北区紫郊会館内）
- “ 9月 本館大閲覧室屋根修理着工 休館
- “ 10月 本館蔵書一部知恩院倉庫に別置
- “ 11月 本館大閲覧室安全開架式を実施
- “ 12月 本館新体制で開館
- 27年6月 本館読書相談係設置
- “ 7月 園部地方分館（園部町立図書館内）
北桑田地方分館（京北町下中）及び
木津地方分館（旧役場内）開館
- 28年4月 宮津地方分館市立図書館内に移転
本館 月曜日休館を実施
- 29年2月 伏見分館新築工事着工
- “ 7月 木津地方分館（木津小学校内）に移転
伏見分館庁舎竣工移転
- “ 9月 京都府立図書館「善本目録」作製
- 30年6月 峰山地方分館移転（丹波公民館内）
- “ 9月 青年学級文庫実施
- 31年5月 上京分館移転（桜谷文庫内）
- “ 9月 河原町分館閉館
- 32年6月 中京分館（河原町分館改称）開館（烏丸庁舎内）
- “ 10月 宮津地方分館移転（労働セツルメント内）
- 35年10月 中京分館館外貸出実施
- 37年9月 峰山地方分館移転（丹波小学校内）
- 38年3月 本館読書相談係・学生自習閲覧室・貸出文庫閉鎖
蔵書の一部を府立総合資料館へ移管
- “ 5月 木津地方分館移転（町民センター内）
- “ 7月 綾部地方分館移転（市民センター内）
- “ 10月 西村精一館長転出（京都府立総合資料館長へ）
相馬利雄館長に就任

- 昭和 38 年 11 月 本館 日曜・土曜午後・夜間を休館
- 〃 12 月 児童室 土・日曜休室
- 39 年 1 月 本館外装改修工事
- 〃 5 月 本館夜間・土曜午後再開（9 時迄） 貸出室設置
児童室館外貸出実施 土曜日開室
宮津地方分館移転（宮津市立図書館内）
伏見分館館外貸出実施
- 〃 7 月 市内分館 日曜日休館を実施
- 40 年 1 月 中京分館仮移転（京一商同窓会館）
- 〃 7 月 児童室に母親文庫設置
- 〃 9 月 府教育委員会基本規則一部改正
教育庁係等設置規程一部改正により図書館に課制実施
- 〃 11 月 中京分館移転（京都府中京庁舎内）
- 41 年 9 月 綾部地方分館閉館
- 〃 11 月 園部地方分館閉館
自動車文庫命名式（蟻川知事「あゆみ号」と命名）
- 42 年 7 月 本館修繕工事
- 〃 9 月 貸出室移転再開
- 44 年 12 月 本館夜間閉館時間（7 時）に変更
- 45 年 8 月 相馬利雄館長退職、荒尾利就館長事務取扱就任・転出
岩崎彰之助館長就任
宮津地方分館 宮津市立図書館内に移転
本館貸出室の図書を閲覧室に統合 第 2 閲覧室開室 貸出方式をブラウ
ン方式に切替
- 47 年 4 月 岩崎彰之助館長転出 吉川博明館長就任
- 48 年 4 月 上京分館館外貸出実施
- 〃 6 月 吉川博明館長転出 庄林二三雄館長就任
- 49 年 4 月 庄林二三雄館長退職 宮本英男館長就任
- 50 年 3 月 木津地方分館閉館
身体障害者用 便所・スロープ新設
宮本英男館長退職
- 〃 4 月 布村忠雄館長就任
- 〃 5 月 本館（閲覧室・中央カウンター・新聞雑誌室開設）内装工事
本館閲覧室を完全開架式に切替

- 昭和 51 年 4 月 本館閲覧用目録作成に着手
- 〃 5 月 上京分館閉館（51.5.8）
- 〃 7 月 児童室改修工事
- 53 年 3 月 本館改修工事（外装・屋根葺替・玄関・防災設備）
本館閲覧用目録整備完了
- 54 年 3 月 本館書庫の改修工事
- 〃 4 月 国会図書館からの図書貸出制度発足
本館自習室を閉鎖
- 〃 7 月 本館・伏見分館の冷暖房工事完了
- 〃 8 月 北桑田地方分館仮移転（京北農業協同組合弓削支所内）
- 〃 11 月 自動車文庫「あゆみ号」の更新
「専門情報機関要覧」刊行
- 55 年 3 月 北桑田地方分館閉館（55.3.31）
- 〃 4 月 布村忠雄館長転出 長谷川啓司館長就任
峰山地方分館峰山町中央公民館内に移転
- 56 年 4 月 長谷川啓司館長転出 浜辺一彦館長就任
- 〃 9 月 移動図書館用電動集密書架設置
- 〃 12 月 伏見分館改修工事
- 57 年 4 月 伏見分館宿日直を廃止し警備会社に委託
- 〃 7 月 対面朗読実施
- 58 年 2 月 生涯教育推進事業として読書推進講座実施
- 〃 3 月 「京都府の公共図書館」刊行
伏見分館 ブックポスト設置
- 〃 6 月 図書館協力貸出本格実施
- 〃 7 月 新着図書案内発行
- 59 年 12 月 連絡協力車試験的運行開始（2コース）
- 60 年 7 月 国立国会図書館とのオンライン利用実験実施
- 61 年 8 月 京都府教育委員会教育長から「生涯学習社会を展望する京都府の図書館のあり方」を京都府社会教育委員会議へ諮問
- 〃 12 月 昭和 61 年度全国公共図書館参考事務研究集会開催
12 月 4 日～5 日 会場 京都堀川会館
- 62 年 10 月 国立国会図書館とオンライン実施
伏見分館サービス終了（62.10.31） 伏見分館廃止（63.3.31）
- 63 年 3 月 「京都府の公共図書館 1987 年版」刊行

6. 経 費

昭和63年度における経費は、次のとおりである。

科目	事 項	金 額	比 率	備 考
図 書 館 費	人 件 費	235,657 ^{千円}	81.6%	
	図 書 館 資 料 費	21,410	7.4	
	(内訳) 図 書	19,400	6.7	○広域巡回文庫図書費 2,900 ^{千円}
	定期刊行物	2,010	0.7	
	そ の 他 経 費	29,531	10.2	○伏見分館解体撤去工事 4,950 ^{千円}
	計	286,598	99.2	
総社会 務教育 費	生涯教育推進費	775	0.3	読書推進講座 300 ^{千円} そ の 他 475 ^{千円}
事 務 局 費	図 書 館 維 持 管 理 費	1,020	0.4	大屋根樋修繕 365 ^{千円} 冷暖房機修繕 300 ^{千円} 玄関ホール他塗装 290 ^{千円} そ の 他 65 ^{千円}
計 画 調 査 費	調 査 費	500	0.1	
合 計		288,893	100.0	

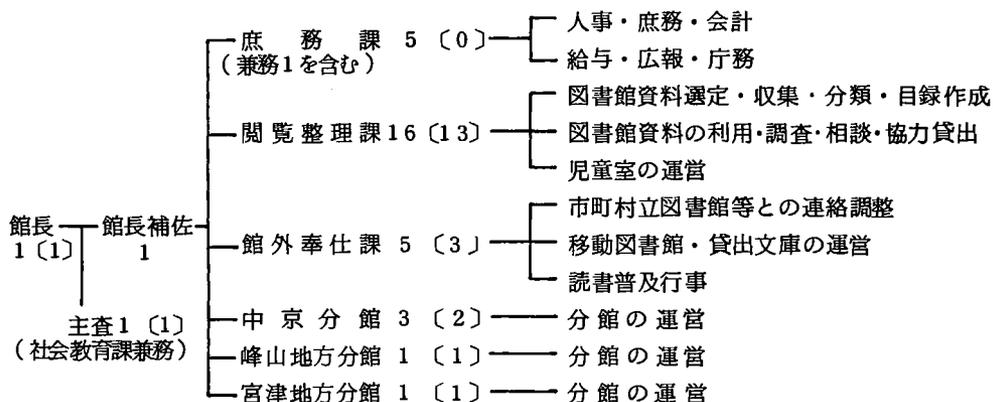
館 別 図 書 館 資 料 費 内 訳

区 分	図 書 費	定期刊行物費	計
本 館	11,540 ^{千円}	1,426 ^{千円}	12,966 ^{千円}
中 京 分 館	1,010	498	1,508
移 動 図 書 館 等 地 方 分 館	3,950	86	4,036
巡 回 文 庫	2,900	—	2,900
計	19,400	2,010	21,410

7. 組 織

平成元年度の職員は、館長以下事務職員31名、技術職員2名、計33名（司書有資格者22名）である。組織を図示すると次のとおりである。（注〔 〕内は司書数）

（元. 4. 17現在）



8. 施設の概要（元. 4. 1現在）

館名	施設の概要		館名	施設の概要	
本館 (明治31年) 4月	敷地	3,745.12㎡	峰山地方分館 (昭和25年) 7月	専有面積	57.00㎡
	建物	2,655.70㎡		構造	鉄筋コンクリート2階建 (峰山町公民館)
	構造	木造レンガ造3階建		建築年	昭和55年
	建築年	明治42年		庁舎の有	峰山町
	収容	閲覧室 90席 新聞雑誌室 33席 児童室 20席		専有面積	52.95㎡
中京分館 (昭和24年) 6月	専有面積	158.00㎡	宮津地方分館 (昭和25年) 6月	構造	鉄筋コンクリート2階建 (宮津市立図書館内)
	構造	鉄筋コンクリート造 (府中京庁舎2階)		建築年	昭和46年
	建築年	昭和40年		庁舎の有	宮津市
	収容	閲覧 28席			

9. 利用案内 (元. 4. 1現在)

(1) 所在地一覧

館名	所在地	電話	郵便番号
本館	京都市左京区岡崎成勝寺町9	771-0069(代)	606
中京分館	京都市中京区富小路二条上ル	211-5728	604
峰山地方分館	中郡峰山町字杉谷	07726-2-5100	627
官津地方分館	官津市鶴賀	07722-2-2730	626

(2) 開館時間

館名		開館時間	
本館	閲覧室 新聞雑誌室	月～土	9.30～19.00
	児童室	月～土	13.00～17.00
市内分館	中京	月～土	12.00～18.00
地方分館	峰山・官津	月～金	9.00～17.00
		土	9.00～12.00

(3) 休館日

- 国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日
- 日曜日
- 1月2日から同月4日まで及び12月27日から同月31日まで
- 毎月の月末日
- 特別整理期間(特に館長の定める期間)